



平成25年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

平成24年7月27日

上場会社名 小田急電鉄株式会社 上場取引所 東
 コード番号 9007 URL <http://www.odakyu.jp/>
 代表者 (役職名) 取締役社長 (氏名) 山木 利満 (TEL) 03 (3349) 2526
 問合せ先責任者 (役職名) IR室長 (氏名) 端山 貴史 配当支払開始予定日 —
 四半期報告書提出予定日 平成24年8月14日
 四半期決算補足説明資料作成の有無：無
 四半期決算説明会開催の有無：無

(百万円未満切捨て)

1. 平成25年3月期第1四半期の連結業績（平成24年4月1日～平成24年6月30日）

(1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	営業収益		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年3月期第1四半期	126,486	7.2	13,713	57.1	12,701	80.8	8,515	120.8
24年3月期第1四半期	117,950	△6.8	8,731	△31.9	7,023	△34.2	3,856	△45.8

(注) 包括利益 25年3月期第1四半期 7,350百万円 (133.3%) 24年3月期第1四半期 3,151百万円 (△16.0%)

	1株当たり 四半期純利益		潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益	
	円	銭	円	銭
25年3月期第1四半期	11	80	—	—
24年3月期第1四半期	5	34	—	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
25年3月期第1四半期	1,303,993	225,887	17.1
24年3月期	1,311,185	221,603	16.7

(参考) 自己資本 25年3月期第1四半期 223,025百万円 24年3月期 218,813百万円

2. 配当の状況

	年間配当金					
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計	
	円	銭	円	銭	円	銭
24年3月期	—	—	3	00	—	—
25年3月期	—	—	—	—	4	00
25年3月期(予想)	—	—	3	50	—	—

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

3. 平成25年3月期の連結業績予想（平成24年4月1日～平成25年3月31日）

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	営業収益		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円	銭
第2四半期(累計)	256,800	5.6	21,700	18.6	17,600	25.9	11,500	35.9	15	93
通期	520,000	2.3	42,200	9.2	32,700	14.1	19,500	9.3	27	02

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 有

④ 修正再表示 : 無

(注) 詳細は、添付資料4ページ「2. サマリー情報（注記事項）に関する事項」をご覧ください。

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	25年3月期1Q	736,995,435株	24年3月期	736,995,435株
② 期末自己株式数	25年3月期1Q	15,240,204株	24年3月期	15,192,333株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	25年3月期1Q	721,778,748株	24年3月期1Q	721,883,677株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

業績予想につきましては、現時点で得られた情報に基づいて算定しております。従って、実際の業績は業況の変化などにより記載の予想とは異なる場合があります。

業績予想に関する事項は、添付資料4ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	4
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	4
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	4
(1) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	4
3. 四半期連結財務諸表	5
(1) 四半期連結貸借対照表	5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	7
四半期連結損益計算書	7
四半期連結包括利益計算書	8
(3) 継続企業の前提に関する注記	9
(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	9
(5) セグメント情報等	9
4. 補足情報	10
(参考) 鉄道事業運輸成績（個別）	10

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第1四半期連結累計期間（平成24年4月1日～平成24年6月30日）のわが国経済は、個人消費が緩やかに増加し、企業収益や民間設備投資に持ち直しの動きがみられるなど、景気改善に向けた動きが広がったものの、依然として電力供給の制約への懸念が払拭されず、雇用・所得環境の低迷も続くなど、その先行きについては不透明な状況となっております。

このような状況のもと、当社グループでは各事業にわたり積極的な営業活動を行ったことに加え、前年同期に東日本大震災に伴う電力不足による営業上の制約や消費者心理の低迷の影響を受けたことの反動などから、営業収益は1,264億8千6百万円と、前年同期に比べ85億3千5百万円の増加（前年同期比7.2%増）となりました。また、営業利益は137億1千3百万円と、前年同期に比べ49億8千2百万円の増加（前年同期比57.1%増）となったほか、経常利益は127億1百万円と、前年同期に比べ56億7千7百万円の増加（前年同期比80.8%増）となりました。これに伴い、四半期純利益は85億1千5百万円と、前年同期に比べ46億5千8百万円の増加（前年同期比120.8%増）となりました。

セグメントの業績は、次のとおりであります。

① 運輸業

運輸業では、前年同期に鉄道事業において電力供給不足に対応して運転本数を削減したことや、運輸業全体で観光需要を中心に旅客の出控えなどの影響を受けたことの反動から、営業収益は428億4千7百万円と、前年同期に比べ30億6千4百万円の増加（前年同期比7.7%増）となりました。また、営業利益につきましても、93億6千3百万円と、前年同期に比べ22億2千2百万円の増加（前年同期比31.1%増）となりました。

(業種別営業成績表)

業種別	当第1四半期連結累計期間 (24. 4. 1～24. 6. 30)	
	営業収益（百万円）	対前年同期増減率（%）
鉄道事業	32,194	7.3
自動車運送事業	9,792	5.5
タクシー事業	725	△1.1
航路事業	418	60.5
索道業	410	48.2
その他運輸業	132	△1.0
消去	△827	—
営業収益計	42,847	7.7

② 流通業

流通業では、百貨店業において前年同期に計画停電に伴う営業時間の短縮などにより減収となったことの反動などから、営業収益は559億4千2百万円と、前年同期に比べ28億8千3百万円の増加（前年同期比5.4%増）となりました。また、営業利益につきましても、12億6百万円と、前年同期に比べ7億4百万円の増加（前年同期比140.4%増）となりました。

(業種別営業成績表)

業種別		当第1四半期連結累計期間 (24. 4. 1～24. 6. 30)	
		営業収益 (百万円)	対前年同期増減率 (%)
百貨店業	小田急百貨店新宿店	21,854	7.0
	小田急百貨店町田店	10,134	6.6
	小田急百貨店藤沢店	3,661	4.5
	その他	1,848	0.7
	計	37,498	6.3
ストア業等		20,299	1.5
消去		△1,856	—
営業収益計		55,942	5.4

③ 不動産業

不動産業では、分譲業においてマンションの販売戸数の増加などにより増収となったほか、賃貸業においてオフィスの賃貸収入が増収となったことなどから、営業収益は125億1千3百万円と、前年同期に比べ1億2千4百万円の増加（前年同期比1.0%増）となりました。また、営業利益につきましても、賃貸業において、前年同期に「新宿スバルビル」の取得に伴う費用を計上した反動などにより23億7千6百万円と、前年同期に比べ10億4千9百万円の増加（前年同期比79.1%増）となりました。

(業種別営業成績表)

業種別		当第1四半期連結累計期間 (24. 4. 1～24. 6. 30)	
		営業収益 (百万円)	対前年同期増減率 (%)
不動産分譲業		3,304	10.8
不動産賃貸業		10,124	4.1
その他		90	△70.9
消去		△1,005	—
営業収益計		12,513	1.0

④ その他の事業

その他の事業では、訪日外国人宿泊客などに回復の動きが見られたホテル業のほか、レストラン飲食業や旅行業においても、個人消費が増加傾向となったことなどから増収となりました。その結果、営業収益は224億7千6百万円と、前年同期に比べ25億5千4百万円の増加（前年同期比12.8%増）となり、営業利益につきましては、7億2千2百万円（前第1四半期連結累計期間は2億8千5百万円の損失）となりました。

（業種別営業成績表）

業種別		当第1四半期連結累計期間 (24. 4. 1～24. 6. 30)	
		営業収益（百万円）	対前年同期増減率（%）
ホテル業	ハイアット リージェンシー 東京	2,492	26.6
	ホテルセンチュリー静岡	732	4.7
	小田急ホテルセンチュリー サザンタワー	734	39.3
	その他	2,098	15.6
	計	6,057	20.9
レストラン飲食業		5,021	3.4
旅行業		1,555	53.8
ビル管理・メンテナンス業		4,551	5.7
その他		6,324	12.2
消去		△1,033	—
営業収益計		22,476	12.8

（2）連結財政状態に関する定性的情報

当第1四半期連結会計期間末における総資産は1兆3,039億9千3百万円となり、前連結会計年度末と比べ71億9千1百万円減少いたしました。これは、主に固定資産における減価償却が進んだことなどによるものであります。また、負債の部は1兆781億6百万円となり、前連結会計年度末と比べ、114億7千5百万円減少いたしました。これは、主に当社における工事代の支払いに伴い、未払金が減少したことなどによるものでございます。

純資産の部は、2,258億8千7百万円となり、四半期純利益の計上により利益剰余金が増加したことなどから、前連結会計年度末と比べ42億8千4百万円増加いたしました。

（3）連結業績予想に関する定性的情報

第2四半期連結累計期間、通期とも、前回発表時（平成24年4月27日）の予想から変更ありません。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

（1）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

（減価償却方法の変更）

法人税法の改正に伴い、当第1四半期連結会計期間より、平成24年4月1日以後に取得した有形固定資産について、改正後の法人税法に基づく減価償却方法に変更しております。

当該変更に伴う損益に与える影響は、軽微であります。

3. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成24年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成24年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	30,994	29,928
受取手形及び売掛金	19,603	20,046
有価証券	10	10
商品及び製品	11,014	11,471
分譲土地建物	37,224	36,818
仕掛品	451	1,021
原材料及び貯蔵品	1,649	1,744
その他	30,883	31,443
貸倒引当金	△227	△231
流動資産合計	131,603	132,251
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	462,559	457,077
機械装置及び運搬具（純額）	60,303	57,824
土地	422,584	422,589
建設仮勘定	136,413	139,215
その他（純額）	10,994	10,871
有形固定資産合計	1,092,855	1,087,578
無形固定資産		
のれん	857	516
その他	13,182	12,697
無形固定資産合計	14,040	13,214
投資その他の資産		
投資有価証券	47,558	45,925
その他	25,875	25,772
貸倒引当金	△748	△747
投資その他の資産合計	72,685	70,949
固定資産合計	1,179,581	1,171,742
資産合計	1,311,185	1,303,993

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成24年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成24年6月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	26,202	23,371
短期借入金	223,395	227,871
1年以内償還社債	45,000	45,000
未払法人税等	10,766	4,773
前受金	46,584	51,189
賞与引当金	7,210	8,006
商品券等引換引当金	727	720
その他の引当金	74	35
資産除去債務	17	17
その他	83,097	76,842
流動負債合計	443,075	437,828
固定負債		
社債	195,000	195,000
長期借入金	224,482	217,993
鉄道・運輸機構長期未払金	97,768	97,768
退職給付引当金	24,495	24,095
資産除去債務	1,329	1,332
受託工事長期前受金	33,382	36,460
その他	55,946	54,701
固定負債合計	632,405	627,352
特別法上の準備金		
特定都市鉄道整備準備金	14,100	12,925
特別法上の準備金合計	14,100	12,925
負債合計	1,089,581	1,078,106
純資産の部		
株主資本		
資本金	60,359	60,359
資本剰余金	58,555	58,548
利益剰余金	97,672	103,285
自己株式	△9,752	△9,761
株主資本合計	206,834	212,432
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	12,568	11,182
土地再評価差額金	△589	△589
その他の包括利益累計額合計	11,978	10,592
少数株主持分	2,789	2,862
純資産合計	221,603	225,887
負債純資産合計	1,311,185	1,303,993

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
(四半期連結損益計算書)
(第1四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年6月30日)
営業収益	117,950	126,486
営業費		
運輸業等営業費及び売上原価	88,666	92,145
販売費及び一般管理費	20,552	20,626
営業費合計	109,218	112,772
営業利益	8,731	13,713
営業外収益		
受取利息	4	4
受取配当金	579	582
持分法による投資利益	262	731
雑収入	625	662
営業外収益合計	1,470	1,981
営業外費用		
支払利息	2,897	2,680
雑支出	281	313
営業外費用合計	3,179	2,993
経常利益	7,023	12,701
特別利益		
固定資産売却益	9	3
工事負担金等受入額	14	4
特定都市鉄道整備準備金取崩額	1,175	1,175
その他	164	54
特別利益合計	1,362	1,237
特別損失		
固定資産売却損	—	16
固定資産圧縮損	3	4
固定資産除却損	434	150
投資有価証券評価損	4	148
減損損失	241	—
その他	35	6
特別損失合計	719	325
税金等調整前四半期純利益	7,666	13,612
法人税、住民税及び事業税	3,422	4,431
法人税等調整額	318	437
法人税等合計	3,740	4,868
少数株主損益調整前四半期純利益	3,925	8,744
少数株主利益	69	228
四半期純利益	3,856	8,515

(四半期連結包括利益計算書)
(第1四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年6月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	3,925	8,744
その他の包括利益		
其他有価証券評価差額金	△771	△1,321
持分法適用会社に対する持分相当額	△3	△71
その他の包括利益合計	△774	△1,393
四半期包括利益	3,151	7,350
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	3,081	7,128
少数株主に係る四半期包括利益	69	221

(3) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

(5) セグメント情報等

(セグメント情報)

I 前第1四半期連結累計期間(自平成23年4月1日至平成23年6月30日)

報告セグメントごとの営業収益及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	運輸業	流通業	不動産業	その他の 事業 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 3
営業収益							
外部顧客への営業収益	39,096	52,427	10,826	15,599	117,950	—	117,950
セグメント間の内部営業収益 又は振替高	685	631	1,562	4,322	7,201	△7,201	—
計	39,782	53,059	12,389	19,921	125,152	△7,201	117,950
セグメント利益又は損失(△)	7,140	502	1,327	△285	8,684	47	8,731

(注) 1 「その他の事業」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、以下の事業セグメントを含んでおります。

ホテル業、レストラン飲食業、旅行業、ゴルフ場業、鉄道メンテナンス業、自動車整備販売業、ビル管理・メンテナンス業、広告代理業、園芸・造園業、経理代行業、保険代理業及び介護・保育業

2 セグメント利益又は損失の調整額47百万円は、セグメント間取引消去53百万円及びのれん償却額△6百万円であります。

3 セグメント利益又は損失は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

II 当第1四半期連結累計期間(自平成24年4月1日至平成24年6月30日)

報告セグメントごとの営業収益及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	運輸業	流通業	不動産業	その他の 事業 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 3
営業収益							
外部顧客への営業収益	42,033	55,363	11,180	17,909	126,486	—	126,486
セグメント間の内部営業収益 又は振替高	813	579	1,333	4,567	7,293	△7,293	—
計	42,847	55,942	12,513	22,476	133,779	△7,293	126,486
セグメント利益	9,363	1,206	2,376	722	13,668	45	13,713

(注) 1 「その他の事業」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、以下の事業セグメントを含んでおります。

ホテル業、レストラン飲食業、旅行業、ゴルフ場業、鉄道メンテナンス業、自動車整備販売業、ビル管理・メンテナンス業、広告代理業、園芸・造園業、経理代行業、保険代理業及び介護・保育業

2 セグメント利益の調整額45百万円は、セグメント間取引消去53百万円及びのれん償却額△8百万円であります。

3 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

4. 補足情報

(参考) 鉄道事業運輸成績 (個別)

科 目	当第1四半期		前第1四半期		増減率
	自 至	平成24年4月1日 平成24年6月30日	自 至	平成23年4月1日 平成23年6月30日	
旅客運輸収入		百万円		百万円	%
定期		11,591		11,403	1.6
定期外		16,866		15,489	8.9
計		28,457		26,893	5.8
輸送人員		千人		千人	%
定期		117,524		115,247	2.0
定期外		69,815		66,665	4.7
計		187,339		181,912	3.0